授業科目名		開講 年次	開講 期間	単位数	授業 形態
助産診断・技術論皿(褥婦と新生児の助産ケア)		1	前期	2	講義 30時間
担当教員	久保幸代				
授業概要	褥婦の生理的変化と新生児の母体外生活への適応と生理的変化、及び褥婦とその家族の 心理社会的状況について、適切な技術を用いて情報収集、アセスメント、ケアの実践が できるための学習をする。				
到達目標	 補婦の生理的変化と新生児の母体外生活への適応と生理的変化、および褥婦とその家族の心理・社会的状況について理解する。 補婦と新生児の生理的状況、心理・社会的状況について情報収集、アセスメント技術を身につける。 補婦と新生児のアセスメントから必要なケアを立案することができる。 ハイリスクな状況にある褥婦と新生児のケアについて理解する。 退院後の生活への適応に向けた母子とその家族への助産ケアについて理解する。 				
履修条件	特になし				
授業計画	回 内容				
教科書	特に指定なし				
参考書	テーマに沿って提示する。				
評価方法·基準	授業に対する準備状況や授業内の発言状況による評価(30%) 試験・レポートに対する成績(70%)				
事前·事後学習	事前学習:授業で提示された事前学習課題を調べる 事後学習:授業内容について復習し、理解を深める				
備考	特になし				